北海道の学生による
新事業の提案コンテスト

第6回キャンパスベンチャー

奨励賞

消費者参加型地域特産品ビジネス

小樽商科大学大学院
横山　諭

横山　諭さん

豊かな食の魅力

《プランの概要》
地域の特産品があふれる中で、生産地にはほかの地域に打ち勝つ商品とプロモーション力が、消費者には選択のガイドラインが求められている。このプランでは消費者と生産者をつなぐシステムを構築し、地域色あふれる豊かな食をプロデュースする。優れた「食」の魅力によって世界に貢献していこうとする北海道には、特に必要なビジネスだと考えている。

どんなところにでも行く椅子販売サービス

北海学園大学
吉田　拓哉

吉田　拓哉さん

順番待ちの行列で

《プランの概要》
このプランは遊園地や人気飲食店などの順番待ちでできる行列に並ぶ人、空港やバスターミナルで椅子が埋まっていて座れない人、テーマパークなどで疲れて座りたい人たちを対象に椅子を販売するサービス。店側から要望があれば、行列の整理や管理も行う。高齢者から若者までターゲットに取り込め、アイデア次第ではいろいろな所に事業を拡大できる。

栄養単位表示付高付加価値型ヘルシースイーツの製造販売

小樽商科大学大学院
谷　祐児
森谷　努
成定　清治

谷　祐児さん

道産素材メーンに

《プランの概要》
このプランは北海道産の素材をメーンにした低カロリースイーツの製造販売事業。カロリー、食物分類（栄養情報）および素材の生産地、生産者、収穫時期など（素材情報）を製品ラベルとホームページにより公開することで、健康管理に役立つことを付加価値として提供する。健康管理、旬な道産素材とともにおいしさにもこだわり、新感覚スイーツを追求した。

ブライダル・プロデュースを通じたリアル婚活事業

小樽商科大学大学院
大橋　哲

大橋　哲さん

労働力提供し婚活

《プランの概要》
独身男女に無償で「リアル婚活」の場を提供するために、彼らの労働力を活用してウエディング・プランナー事業を展開して収益を確保する。労働力提供者である独身男女には、リアル婚活の場となるチーム活動のインフラを金銭的負担なしに提供。本事業によって、独身者が人の幸せをプロデュースする喜びを通し、自らの幸せも獲得する仕組みを確立する。

地域密着型観光ビジネス

北海学園大学大学院
高垣　啓介
北海学園大学
高尾　稜

高垣　啓介さん

中国人向けに展開

《プランの概要》
このプランは近年、急増している中国人観光客向けビジネス。携帯電話を貸し出して常に連絡を取り合えるようにし、従来のツアー団体行動でなく、例えば父と息子は野球観戦、母と娘はショッピングというように個々のニーズで観光を楽しむことを可能にする。北海道観光情報のメール配信サービスなどで、北海道の良さをさらに知ってもらうことも考えている。

努力賞

未利用資源のササを有効活用
北海道ハイテクノロジー専門学校　山下　菜月
秋谷　沙織

米粉カップラーメンで、米の消費拡大
北海学園大学　本田　真崇

転んだ先の就職保険
北海学園大学　山崎　洋平

学生空きアパートの高齢者住宅化～低所得単身高齢者と福祉系学生に良い環境を！～
北海学園大学　小池　沙耶香

農と商工をつなぐ架け橋～農商工マッチングビジネス～
北海道大学　星川　尚久
丹治　祥
村上　文一
福島　佑輔

双方向性学習塾情報サイトの運営
小樽商科大学大学院　谷　祐児

体感型RPGアプリケーション Quecity
公立はこだて未来大学　工藤　美里
大槻　武志
林　夏美

思い出共有アプリケーション フォトリング
公立はこだて未来大学　松林　静輝
織田　喜雄
加藤　雄輝

Webと現実をつなぐ新たな旅行企画
北星学園大学　千葉　春日
森山　奈佐

第6回CVG北海道審査委員

審査委員長
北野　邦尋（産業技術総合研究所北海道センター所長）

審査委員
村上　敦（北海道経済産業局地域経済部新規事業課長）
尾谷　賢（北海道立総合研究機構工業試験場長）
加藤　玲（北海道中小企業総合支援センター政策管理部長）
西岡　純二（北海道科学技術総合振興センター常務理事）
木村　貢（北海道電力総合研究所長）
高橋　宏史（エア・ウォーター北海道カンパニー事業推進部課長）
三谷　淳（北海道ガス執行役員技術開発研究所長）
町田　文夫（北洋銀行執行役員地域産業支援部審議役）
堀川　代志郎（技術士リングネット最高顧問）

審査を終えて

CVG北海道審査委員長　**北野　邦尋**

〝明るい希望〟意を強く
提案に若い活力や意気込み

昨今、大学新卒者の就職内定率の低下など、学生の皆さまには、大変厳しい状況が続いています。しかしキャンパスベンチャーグランプリに応募された方々の提案書を読んだり、審査会でのプレゼンテーションを聞かせていただいたりする過程で、若い皆さまの活力や意欲を感じることができ、明るい希望を持てるような気がします。昨年、本欄にて私は「年々増加してきた応募件数が、頭打ちの傾向をみせており、学生の皆さまのさらなるチャレンジを期待したいところです」と書きましたが、今回は例年40件弱で推移していた応募件数が60件と躍進し、〝明るい希望〟についてを選定しました。提案者が属する既存の団体（研究室）の機能を活用し、Webシステム制作とWebシステムレンタルサービス事業を立ち上げようというものであり、提案者の「学生がビジネスを通して、研究やスキルを生かして社会に価値を生み出すことの大切さと責任の重さを実感することで意識が高まり、より成長できる」との考えを聞き、〝冒険〟に挑むような、まさに若い活力や意気込みを感じました。

優秀賞に選定した酪農学園大学の酒井彦卓さん、佐々木彩さんの提案「アロニアを使った新製品の開発と消費拡大に向けて」は、地元で栽培されている機能性成分を多く含むアロニアを活用して新製品を開発し、酪農やカフェ&ケーキショップなど、自らの将来の職業にも生かそうとする夢を感じる提案です。

もうひとつの優秀賞は、北海道大学の北川雅嗣さんの「国際交流のための外国人支援ツール『Friends』」が獲得しました。外国人留学生が抱える問題解決に、自らが得意な画像認識や翻訳ツールを活用しようとする身近な問題意識に基づく提案です。

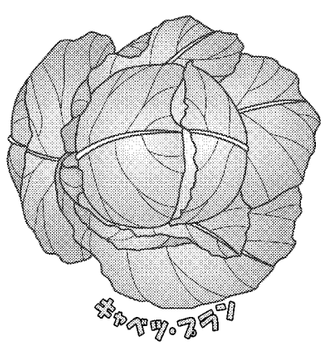
厳正な審査の結果、今回は最優秀賞1件、優秀賞2件、奨励賞5件、努力賞9件の合計17件を入賞プランとして選考致しました。今回惜しくも賞を獲得できなかった提案も、大きな可能性を秘めているというのが全審査委員共通の思いです。起業へのさらなる情熱と、地道な研究・調査によって、今後ますます発展していくことを期待したいと思います。

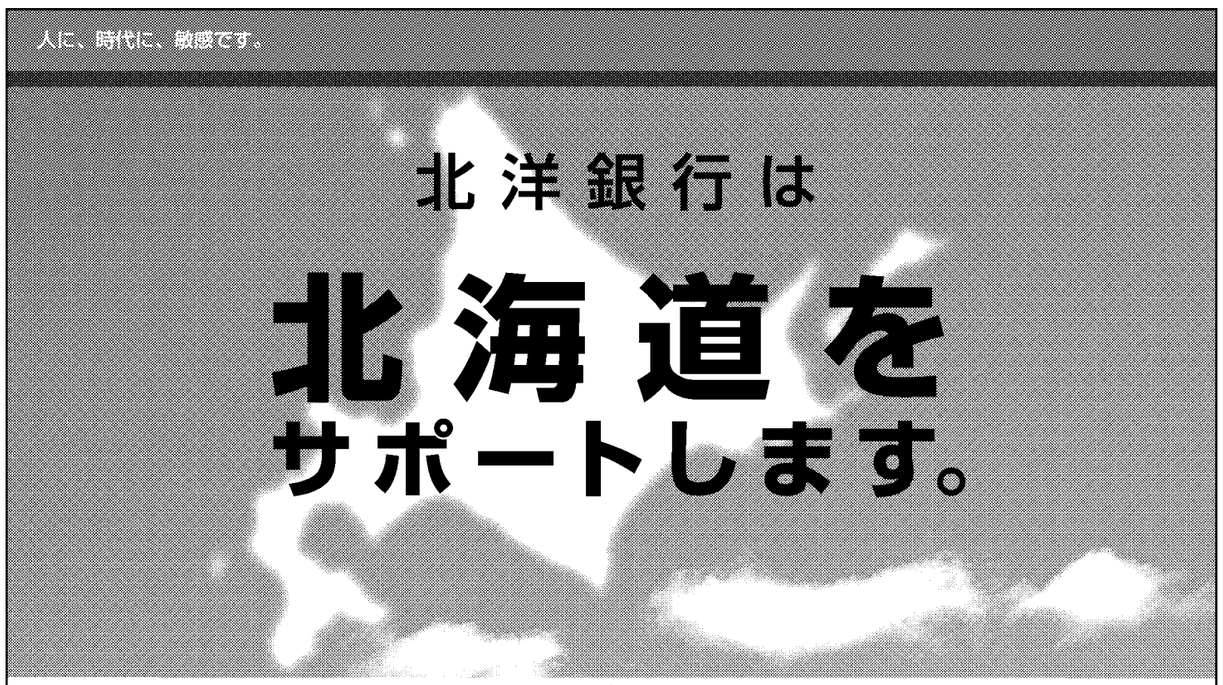
CVG北海道

私たちは
キャンパスベンチャーグランプリ北海道を
応援しています

第6回
キャンパスベンチャーグランプリ
北海道

北海道の学生による新事業の提案コンテスト

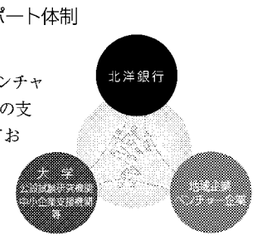




Tokyo　首都圏と北海道を結ぶ新しいビジネスネットワーク
「法人部東京情報サービス室」
「東京情報サービス室」では首都圏へ事業拡大を図ろうとされるお取引先に、的確な情報をご提供いたします。特に流通・食品関連のビジネスニーズには、よりタイムリーな対応をいたします。是非お近くの本支店や「東京情報サービス室」にご相談ください。

首都圏における商談会を開催

ネットワークを活かした万全のサポート体制
「地域産業支援部」
「地域産業支援部」では、産学官や各ベンチャーファンドと連携の強化、創業・新事業の支援など新興企業の支援の充実に努めております。
是非お近くの本支店や「地域産業支援部」にご相談ください。



[東京情報サービス室、地域産業支援部のお問い合わせ先]
〒060-8661 北海道札幌市中央区大通西3丁目7番地　北洋銀行 北洋大通センター9階　東京情報サービス室 電話(011)261-1382　地域産業支援部 電話(011)261-1321(銀行営業日)

北洋銀行
www.hokuyobank.co.jp